

の支那するらるるのてある。...

○ 櫻二十日正午、華商の調停を遂げ、西暦山峯聯合
 ○ の回廊を多國華商「華商本協会の調停を圖りしに
 ○ する」西暦山峯聯合の調停を遂げ、此の調停を聯合
 其の調停を遂げ、此の調停を聯合
 會連隊の調停を遂げ、此の調停を聯合
 聯合會連隊の調停を遂げ、此の調停を聯合
 聯合會連隊の調停を遂げ、此の調停を聯合

組員人 調停會 福岡出張所

組員人 調停會 福岡出張所

3、調停者介在

地方有志たる爪生長右エ門（飯塚市會議長）松隈又五郎
 兩氏は勞資双方に對し速かに解決せしむべく、其の復
 案として、

争因たる誓約書を一時調停者に於て預り後日妥當なる條
 條項に改むること

全員の即時復社は不可能なるが故に最初運轉手十二名を
 復社せしめ、他は約一ヶ月間内に漸次復社せしむること
 右二案を以つて兩者の間を折衝したるに。

從業員側に於ては種々協議の結果從來の誓約書撤回、全
 員即時入社の主張を介して次の案を決定二十一日夜之を
 調停者に示したのである。

一、運轉手十二名車掌全部即時入社せしめ且つ即時入社